

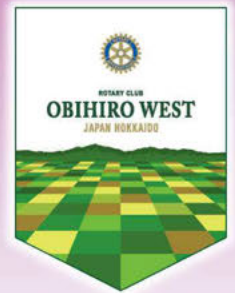


帯広西ロータリークラブ

第2425回例会

2023.3.23

会報



■RI第2500地区スローガン■

ともに紡ごう！
ロータリーの未来へ

■クラブ・テーマ■

新たな半世紀に向かって…RESTART

ビジター紹介

河西 智子 副会長



帯広南RC

遠藤 嗣延 様

新妻 寛 様



会長報告

奥 敏則 会長

皆さんこんにちは。会長報告をいたします。

今日も嬉しいことに、また一人入会をしていただきました。全世界に120万人にもものぼるロータリアンは、一人一人がクラブにもたらすスキル、経験、熱意がそれぞれの地域社会や世界に変化をもたらします。また、新たなメンバーが一人増えたことにより、その機会も多くなります。新入会員の皆さんには、友情を築くためにも、積極的にロータリーに参加していただくことを希望するとともに、是非とも新鮮な意見も聞かせていただければと思います。今日は、もう早速新入会員卓話になっておりますので、新入会員の人となりを知っていただき、皆様方からも温かいお言葉をかけていただければと思います。

さて今日は私の仕事に関するお話をしたいと思います。設備機器の耐用年数についてです。昨年の夏、ある娯楽施設の業務用エアコンの調子が悪く、電気保安協会から漏電しているとの報告があったということで調査に行ってきました。取付してから15年ほど経つもので、コンプレッサーと言う機械が壊れてしまっているために、電気が至る所に流れて、いわゆる漏電という現象を起こし、安全のため

にプレーカーが働いておりました。コンプレッサーは、エアコンの部材としては主要な位置を占め、普通でも交換となるとかなりの金額になるものです。また既に、このエアコンを製造していた家電メーカーは無くなっており、このメーカーを引き継いだ家電メーカーからは、コンプレッサーの供給は可能だが、強く買い替えを勧められました。それは、「設計上の標準使用期間」つまり、「安全に使用できる期間の目安」である10年をとくに超えており、法律で決められた、製造を中止してからメーカーが部品を保有しておく期間の10年を過ぎているからです。今ダメなコンプレッサーは供給できても、次に何かがダメになった時は部品の供給ができなく、大金をかけて、今ダメなところだけを修理しても、直ぐにまた大枚をはたく可能性があるためです。また、無理をして古い機械をそのまま使用することにより、感電の事故や火災の危険も出てくるからです。更に今の機械は、15年前のものに比べて効率が良くなり、電気代などのランニングコストも抑えられます。しかし、その施設は、コロナの影響で売り上げが落ちているため、買い替えの余裕はなく、修理をして使うということで、コンプレッサーだけの入れ替えの修理のみを行いました。が、半年後のつい先日、今度は機械に指示を出す頭脳ともいべき基板がダメになり、結局入れ替えするという羽目になりました。

また、私事ですが、最近家で食事をするようになったので、買ってから7年ほどの炊飯器をよく使うようになったのですが、最近どうもおいしく炊きあがらないと感ずるようになり、量販店で炊飯器を買いましたら、定員さんに「炊飯器の寿命は5年程です。」と言われました。そんなに短いのと疑問を感じて、パソコンで調べてみましたが、やはり「3



会長 奥 敏則 副会長 高田 晃一 会場監督理事 長平 圭太 発行：広報委員会 (副)板倉 利幸
幹事 森 房明 副会長 河西 智子 プログラム委員理事 菊池 俊博 委員長 河合 敏 (副)所 輝泉



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

年から5年」と書いてありました。

使っている機器類をいつ買い替えるか、また修理すべきか判断に困ったら、耐用年数を超過しているかどうか、まずチェックしてみてください。寿命が来た製品を使い続けることは、非常に危険です。また、会員には多くの設備や電気の業者さんがおられますので、何かあれば是非相談してみてください。

最後になりましたが、本日皆様に50周年の記念誌が配られました。いろいろな資料も載っており、素晴らしい出来栄になっていると思います。最後の最後まで、河西部会長を初め記念誌部会の皆様ご苦労様でした。これで、50周年の全ての事業が終わったこととなります。改めて、会員の全ての皆様にも感謝申し上げ、会長報告といたします。

会務報告

森 房明 幹事

①帯広RC、3月29日(水)の例会は、休会と致します。

帯広西RC、3月30日(木)の例会は、休会と致します。

帯広北RC、3月31日(金)の例会は、休会と致します。

②帯広南RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 4月17日(月)午後6時30分

場所 北海道ホテル

③帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時 4月22日(土)午後6時30分

場所 北海道ホテル

※アルコールが出ますので、運転をお控えください。

※尚、4月20日(木)の繰下げ例会と致します。

④帯広北・帯広東・音更、3RC合同例会

日時 4月25日(火)午後0時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広北RC、4月28日(金)の繰上げ例会と致します。

⑤帯広RC、夜間例会開催のご案内

日時 4月26日(水)午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

日時 2月22日(水)午後6時

場所 ホテル日航ノースランド帯広

新入会員紹介

萱場 誠一 会員増強委員長

推薦者 小谷 典之 会員

代理 森 幹事 推薦文代読

山村かおりさんは、社交的で物怖じしない性格なので、当クラブ6人目の女性会員として活躍してくれることを期待しています。

飲食は勿論、ゴルフも本格的に始められ、皆さんと親交を深めてくれることでしょう。どうぞ、ご愛顧のほど、宜しくお願い致します。



ロータリー財団表彰

マルチプル ポールハリスフェロー

7回目 林 文昭 会員

7回目 川田 章博 会員

3回目 渡部 省一 会員

3回目 佐々木嘉晃 会員

2回目 天野 清一 会員

2回目 久保 且佳 会員



創立50周年記録・記念誌部会 河西 智子 部会長

大変遅くなりましたが、創立50周年

記念誌を本日お配りいたしました。

鈴木享担当補佐のご指導の下、伊東副部

会長そして部会メンバー皆さんに沢山

のご協力を頂き完成することが出来ました。

記念誌のメイン企画、6ページにわたる「酒井会員インタビュー」と久保会友、越智会員、天野会員、立崎会員、堀内会員の「5世代座談会」、こちらは是非お読みいただきたく存じます。

発行にあたり、大同出版紙業さんには大変なご尽力を頂きました。会員の皆様方にも色々ご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

誤字脱字等ありましたら、ロータリーの友情に免じてご容赦いただきますようお願い申し上げます。(P59、石原英樹会員のお名前の「英」が「秀」に誤字でした。大変申し訳なくお詫び申し上げます)

委員会報告

伊東 肇 ロータリー情報委員長

皆さん、こんにちは。本日は、ご連絡とお願いをさせていただきます。

コロナ禍で開催を見合わせておりました、家庭集会を来月(4月)に開催させていただきます。

テーマは、前回の担当例会時にお話をさせていただきましたが『たいまつ宣言』について考えて頂く内容と考えております。

開催にあたり、当委員会でプチ家庭集会を開催したところ、家庭集会を一度も経験していない会員もおり、家庭集会の定義からのスタートとなりました。更に、名称が現在では、相応しくないのでは名称を変更した方が良いのではないかと意見も出ておりました。

集まって直ぐに飲食を始めるのではなく、議論を深めて頂けたら幸いです。

多くの会員のご参加をお願い致します。



RI2500地区 女性セミナー 輝く女性たちへ『Lady Go』が3月11日に旭川で初開催されました。

この研修会は、RI2500地区の久木佐知子ガバナーの想いにより、クラブ・団体の垣根を越えて女性が活躍出来る未来づくりの交流を目的に開催されました。



研修会として、2022-2023年度RI研修リーダーの服部陽子様の「世界の潮流とこれからのロータリー」をテーマとした基調講演、特別企画では、FMりべる等でパーソナリティー、各イベントの司会等を行っているオフィス ユーの林ゆかり様による、「ONE STEP UP」伝わる言葉と題した講話を拝聴し、懇親会では、南加奈子様フルート、野口咲妃様のピアノ演奏で盛り上がったそうです。

当クラブからは、宮前友江会員、堀口里恵会員、西麻衣子会員の3名が参加され、例会に出席した宮前会員と堀口会員から、当日の様子や感想を伺いました。

ニコニコ献金 親睦活動委員会 植本 祥平 会員 奥 敏則 会長

50周年の記念誌が出来上がり、まずは記録・記念誌部会 河西部会長をはじめ、大変ご苦労様でした。



河西 智子 50th記録・記念誌部会長
記念誌、やっとゴール出来ました。

萱場 誠一 会員増強委員長

本日、担当例会です。宜しくお願い致します。

植本 祥平 会員

ニコニコを発表させて頂きました。

| | | |
|------|-------|---------------------|
| ニコニコ | 3月23日 | 10,000 円 |
| 献金 | 累計 | 499,000 円 (3月23日現在) |

◆プログラム

萱場 誠一 会員増強委員長



本日は、2名の新入会員卓話をさせて頂きます。宜しくお願い致します。

「新入会員卓話」



梅田 和志 会員

過去

- S52 京都の桂で生まれる 父親大阪人 母親沖縄人
- 3歳 エリート教育を行う謎の幼稚園に入る 幼稚園児にして九九・小倉百人一首等習得するキモイ子供に。
- 5歳 幼稚園中退。先生と合わなかったらしいが、詳細不明。早くもニートを経験。
- 6歳 無事に公立小学校入学、その後は問題なく過ごし、地元の公立中学へ、不良仲間とやんちゃに過ごす。
- 15歳 洛南高校に入学。五重の塔で有名な東寺の中、校長は仁和寺の住職、初代校長は空海という設定。スポーツでも有名、当時賑わせたオウム真理教の信者の出身が多い。
- 18歳 受験、担任の勧めで学部関係なく京大受験、見事に落ちる。自分のしたいことを考え医学部受験を決意。
- 19歳 京都府立医科大学、勉強をろくにせずバイク・アルバイト・ポート部に熱中。2回留年し計8年大学。バイクが好き、峠の走り屋・時々岡山のサーキットで走行・オフロードも
- 22歳 親友から「バイクで北海道行かへん？」と誘われ初の北海道へ、一人旅行を重ねて就職で移住を決意。全道を巡り十勝が気に入り、帯広厚生病院を希望する。この親友の一言が人生のターニングポイントだった。
厚生病院の就職面接試験はバイク旅行ついでに、十勝に住みたいとアピールし合格、27歳でやっと大学卒業。
- H17 帯広に移住、厚生病院で初期研修医、最初の病棟にいた2年目看護師と出会う、今の嫁、早まったと後悔。
- H19 厚生病院で眼科専攻、この頃に足立先生と出会い、いずれ足立眼科を継いで欲しいとリップサービス。足立眼科隣の薬局の山口さんとも出会う、遊びに誘って頂くようになる、

とある遊びで肋骨5.6本折られる。

H22 札幌医科大学に異動、緑内障を専門とする。

H27 厚生病院に戻る、中古の一戸建て購入、長女生まれる。

H29 浦河赤十字病院に単身赴任の形で異動、人手不足の問題で厚生病院の週末救急待機を不定期で継続。

R元.11月 足立眼科就職、大学人手不足で浦河赤十字病院を出張として継続、厚生病院の週末救急待機継続。

R2 十勝スピードウェイに通い始める、フォーミュラカーのVITAに出会い練習開始。

R3 VITAのレンタルカーで公式レースにシリーズ参戦、R4-VITAを購入してシリーズ参戦

R4 2月のとある夜に山口さんから飲み会のお誘い電話、小谷先生がいるのでどうですか？冬道・天馬走る。その後しばらく会わず、秋頃から何度かお会いする中でロータリーへの入会勧誘を受けるようになる→入会を決意、その後交流を重ね、ご縁があり森さんの紹介でめでたく入会させて頂く。

現在

足立眼科・浦河赤十字病院・帯広厚生病院の3か所で勤務、毎週浦河2往復を続けている

現在の趣味 VITAの練習走行とレース参戦、車、バイク、家族で温泉旅行、キャンプ等アウトドア、ウエイクボード、マリッジット、スノーボード、酒は全般好み。

たくさんお誘いを受けますがゴルフはまだです、そのうち始めると思います、しばらくお待ちください。

未来

おそらく2-3年後足立眼科継承、浦河も今よりは頻度減るが出張続ける。厚生病院もサポート続ける。

名ばかりながらレーシングチームを作ってレース参戦を続ける、良い土地見つけてガレージハウス建てる。

今が旬の自慢話

昨日まで盛り上がったWBC、フロリダ、高3の甥、野球をやりたくてフロリダにあるIMG、同学年に上原かずま君、下の学年にダルビッシュの長男、人脈づくり、卒業後インディアナ州の大学で野球をやりながら経営・経済を専攻、せっかくなのでMBA取得を勧める、関わられたら将来を応援したい。

最後、ロータリーですが、少しずつ皆さんに覚えて頂き、できる限り関わっていきたいと思います。

今後ともよろしく願いいたします。



山村 かおり 会員

皆さん、こんにちは。この度、帯広西ロータリークラブに入会させて頂くご縁を賜りました、山村かおりと申します。

私は、1978年生まれで、小中学生時代は普通に過ごし、勉強が好きではなかったので、清水高校に進学しました。

家が裕福では無かったので、お小遣いを貰えず、バイトに明け暮れる毎日でしたが、辛いとは思ったことが無く、楽しく働いておりました。

卒業と同時に、バイト先のオカモトさんに就職致しました。

その後、平成10年に、5番館ビルの「じゃじゃ馬伝説」に入店し、18年間勤めあげました。

平成29年に独立し、華翠館ビルで「小梅」というお店を営んでおりましたが、36歳の時に子宮頸がんを患い、今思えば、私の人生で一番大変な時期だったと思います。現在は、完治し営業しておりますので、機会があればお立ち寄り下さい。

では、今後とも宜しく願い致します。